

平成 2 8 年度 年間授業計画

東京都立大森高等学校 定時制

科 目 名		学年	単位	総授業時数	必修・選択
現代文		3	2	70	必修
指導目標	基礎的・基本的な教育内容の定着を図る。 (1)社会参加に必要な語彙力（常用漢字の読み書きを含む）を身に付ける。 (2)根拠に基づいて、文章を読んだり自己の意見を言えたりするようにする。				
授業内容	第一学期	第一学期授業時数計＜ 24 ＞ ①独自教材・・・文中の叙述を根拠に、文章を読む。 ②石田衣良「『迷う』力のすばらしさ・・・文中の叙述を根拠に、作者の考えを読み取る。 ③漢字・語句の学習・・・常用漢字の学習 (達成目標) ①文中の叙述を根拠にして、読解ができるようになる。 ②常用漢字の読み書きができるようにする。			
	第二学期	第二学期授業時数計＜ 28 ＞ ①井上ひさし「ナイン」・・・小説の読み方を理解する。 ②社会生活と文章「説明文」「広告文」「通知文」・・・実用的な文章を理解する。 ③漢字・語句の学習・・・常用漢字の学習 (達成目標) ①文章に描かれた人物・情景・心情など表現に即して読めるようにする。 ②実用的な文章を書けるようになる。 ③常用漢字の読み書きができるようにする。			
	第三学期	第三学期授業時数計＜ 18 ＞ ①室生犀星「小景異情」・・・伝統的な言語文化を学び、言語感覚を養う。 ②中島敦「山月記」・・・近代文学名作を読み、すぐれた表現を味わう。 ③漢字・語句の学習・・・常用漢字の学習 (達成目標) ①文語文や定型を理解し、韻文を読む。 ②文中の叙述を複数根拠にし、人物の心情を読み取る。 ③常用漢字の読み書きができるようにする。			
評価方法	・中間考査及び期末考査による素点、授業の態度、プリントや小テストの提出状況と達成度、授業中の発表などをもとに総合的に判断する。				
教科書	『新編現代文B』（大修館書店）				